

大阪 市内

大阪本社社会部
☎06(6231)0131(代)
fax 06(6201)3143
mail: o-syakai3
@asahi.com

広告のご用は
朝日エリア・アド
06(6221)2923
大阪朝日広告社
06(6205)8080
折り込みは
朝日オリコミ大阪
06(6226)1290

購読のお申し込み
配達お問い合わせ
0120-33-0843
(7:00~21:00)

購読・配達のご用は
06(6444)0413
(平日10:00~18:00)



@asahi_osakaban
大阪版のツイッター
つぶやいています。

民間会社の調査では国内人口の7・6%がLGBTとされる。しかし、トイレが男用・女用しかない、職場で差別的な言動がある、などで、求職や就労の際に困難を抱える人が多い。勉強会では、NPO法人「虹色ダイバーシティ」の村木真紀代表がLGBTの基礎知識や職場での実態な

性的少数者(LGBT)が働きやすい職場について考える企業向け勉強会が19日、大阪市阿倍野区の区民センターであった。おおさか人材雇用開発人権センターが主催し、府内に本社や店舗がある約250社から約300人が参加した。

LGBTテーマ 企業向け勉強会 働きやすい職場考える



LGBTとしての思いを話す内藤れんさん。大阪市阿倍野区。

どについて講演。LGBTへの配慮に取り組む野村証券とイオンリテールの担当者や、トランスジェンダーでもある「れいんぼー神戸」主宰の内藤れんさん(21)を交えたパネルディスカッションも開かれた。内藤さんは「仕事の良しあしと性的指向は関係ない。生まれつき男性ではないことを知られても大丈夫だと思えるくらい、社内の人権意識が進んでいけばいい」と話した。

(大貫聡子)